

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 雲雀	代表者	鈴木 宏美	法人・事業所の特徴	・ご利用者のおかれている環境に合わせ、施設利用以外の日には安否確認や服薬確認、家事援助・買い物の同行等柔軟な訪問サービスを心掛けている ・看護スタッフが多く、病気に対する心配事などの相談に対応
事業所名	小規模多機能型住宅 青空	管理者	鈴木 宏美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	1人	0人	1人	0人	0人	9人	0人	11人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	・自己評価の結果や意見を全スタッフで再確認しサービスの質の向上に努めて行く	・共通の認識として共有は出来た。しかし、事業所内で感染症ができてしまった時等、業務優先になってしまう事が多かった	・非常勤の職員が多いとの事ですが、皆で意見やアイデアを出し合って良いサービスに繋げて欲しいと思います。	・引き続き、自己評価の結果や意見を全スタッフで再確認しサービスの質の向上に努めて行く
B. 事業所のしつらえ・環境	・事業所内感染症の予防・ウィルスを持ち込まないというスタッフの勤務時間外の感染予防も徹底する	・引き続き事業所内の感染予防は行えたが、スタッフ間の勤務時間外の感染は防止出来ず	・コロナ感染症の報告は受けているので大変だったと思います。今後もコロナだけではなく、様々な感染症の予防に努めてほしいです	・ご利用者が四季を感じられ、居心地の良い空間づくり ・感染症を持ち込まない・持ち出さないを徹底する
C. 事業所と地域のかかわり	・屋外の活動を増やしていき、事業所の存在を解って頂く ・路上駐車を無くし近隣住民の苦情を無くす	・前年度よりは屋外に出たが、気候やスタッフに余裕がなく充分とは言えなかった ・来客にも駐車場利用の声掛けをし苦情を大幅に減少できた	・近隣の方の苦情が出ないように引き続き頑張ってください。 ・再開した事は少しずつ認知されているので、地域との関りを増やせるよう頑張ってください	・地域の行事等に参加できるようにする ・引き続き、路上駐車を無くし近隣住民の苦情を無くす
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・ご利用者の居住地域の状況や繋がりを知り、社会資源を調べ、支援につなげていく	・ご利用者の居住地域の状況や周辺の方との関わり方を把握できた方も居るが、帰宅困難な方は難しい。社会資源も積極的に活用できなかった	・お一人暮らしの方の支援が大変難しいと以前報告がありました。何か良い社会資源等の情報があればお知らせできるようにします	・地域包括支援センターや地域の方々と協働し支援していく
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議で出た意見や、情報等をスタッフ全員で共有し、サービスの質の向上を図る	・運営推進会議では事業所の現在の活動報告が主になってしまっていた。	・地域の情報があつた時にはお知らせ出来るよう心掛けておきます	・引き続き、意見や情報をスタッフ全員で共有できるようにする。また、事業所側から意見や情報を求めるようにする。 ・運営推進会議に出て下さる方を増やせるようにする

F. 事業所の 防災・災害対策	・スタッフの事業継続計画の研修を行うとともに自事業所の事業継続計画の内容を把握する	・事業継続計画の研修を実施。しかし、内容が自事業所に合っていない部分があり、途中作り直しがあつた。	・次年度は以前のように消防署の立会で訓練を実施してはどうか	・事業継続計画を定期的に見直し、都度スタッフに周知を図る。 ・消防署の立ち合いの避難訓練を再開する
--------------------	---	---	---	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月21日（17:00～18:30）
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	2人	0人	9人

前回の改善計画	全スタッフが情報を確認し安心して利用して頂けるよう統一したサービスを提供出来るようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	申し送りノートに読んだ事が確認出来るよう各自サインをする事により情報の抜けが減少された

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	5	4	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	0	5	4	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか？	0	8	1	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	4	5	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用開始前の情報は申し送りノートに記載し皆で情報を共有している。また、家族や本人の要望で安否確認随時柔軟に対応できるようシフト調整をしている。細かな要望等もラインを活用する事でスムーズに情報の共有が出来た。 慣れないご利用者が不安を感じないようコミュニケーションを図るようにした。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
病院から来られるご利用者の場合だと、病院スタッフの情報が主で情報が不足してしまった。サービスを開始してから細かな情報取得する事が多かった。また、ご家族とも面識の浅い中のサービス開始で、初期段階の家族支援は不十分だった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
サービス開始前に十分な情報を得るようにし、スタッフ間で共有して初期段階から安心してサービスが利用できるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月21日（17:00～18:30）
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	2人	0人	9人

前回の改善計画	過剰介護による身体機能の低下を防止する
前回の改善計画に対する取組み結果	出来る事・出来ない事をアセスメントを共有して自立支援に取り組んだ。しかし、介護依存が強い方の気持ちに寄り添ってしまう事も多々あった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	4	5	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	5	3	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	1	5	3	0	9
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	4	5	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体機能維持の希望される方が多く、生活リハビリを中心に積極的に行った。意欲の低下がある方には、寄り添う事で、少しずつでも余暇の体操にも参加して頂けるようになった。 ロングショートから自宅での生活への移行も、本人の困り事や不安を解消出来るよう訪問で柔軟な対応が出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族と本人の希望が合わない時に、家族寄りになってしまっている。 外での活動を希望される方もいらっしゃるが、感染予防や気候により数回しか行う事が出来なかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、身体機能の維持・向上が出来るよう日中の活動を行う。全スタッフが、ご本人の希望を引き出せるよう努める	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月21日（17:00～18:30）
3. 日常生活の支援	メンバー	鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	9人	0人	0人	9人

前回の改善計画	疾患に合った食事を提供し排便のコントロールを出来るようにする。また、コミュニケーションを図り、気持ちや体調の変化に気づけるよう努める
前回の改善計画に対する取組み結果	塩味計を使用し病状を改善出来るよう食事を提供、また下肢挙上で浮腫が軽減できた。排便チェック表を作り排便の有無をすぐに確認できるようにしコントロールが行えた。 体調の変化に気付けなかったご利用者の方もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	7	1	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	7	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	4	2	3	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	5	3	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	8	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
全ご利用者の数が少ないので、気持ちの落ち込みや、体調の変化はサービス利用時に把握する事が出来た。また、気づいた時は他スタッフにも申し送り情報の共有をした。 入浴・排泄は、ご利用者の希望も聞きつつ行えない部分のみの介助を行うよう出来ていた。食事も食事形態やアレルギー、塩分制限等は対応出来た	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご本人の現れていない思いを汲み取る事は、こうであろうという予想が多い。 細かな事は、口頭での申し送りにしてしまった事もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
情報の共有については、口頭及び記録に残しスタッフ全員にいきわたるようにする。また、細やかな観察・情報の共有を行い、ご本人の気持ちに寄り添って言語化出来るよう努めて行く	

事業所自己評価・ミーティング様式		実施日		令和7年3月21日（17:00～18:30）	
4. 地域での暮らしの支援		メンバー		鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）	

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	2人	0人	9人

前回の改善計画		送迎時にご家族と情報の共有を行う。お一人暮らしの方は、サービス利用時に会話の中で聞き出せるようにする。地域資源について学ぶ。			
前回の改善計画に対する取り組み結果		ご家族に情報を頂き皆で共有する事で、利用時間以外のご利用者の過ごし方、家族との関わりを把握する事が出来た。			

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	3	4	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	3	5	1	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	4	2	3	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	0	2	7	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者との会話、訪問時や来訪時の家族との会話を通じて、生活スタイルや人間関係は把握できている。 また、事業所を利用されていない時も行動範囲を把握できている 訪問時に近所の方にもご挨拶する等し、訪問サービス中も遠慮なく来訪して頂けるようにしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご利用者の地域が様々な事もあるが地域資源の情報が不足している。 事業所地域以外の民生委員の方を把握できていなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
スタッフだけではなく、ご利用者・ご家族からも情報を得て地域資源を把握し活用できるようにする。また、ご利用宅地域の民生委員の方を把握し繋がりを持てるようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月21日（17:00～18:30）
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	5人	0人	0人	9人

前回の改善計画	ご利用者、ご家族が安心して生活できるよう柔軟なサービスの提供に努めて行く
前回の改善計画に対する取組み結果	急なサービス変更にも対応出来た。しかし、新型コロナの事業所内感染により感染拡大防止の為に利用出来ない方々もいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	0	4	5	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	0	5	2	2	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	5	4	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	7	2	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご利用者とのかかわりを通して変化があった時は都度申し送りの時にミーティングを行い、出勤していないスタッフには申し送りノートに記載する事で情報の共有をしている。 ご利用者の状態に合わせ、サービス内容や時間を変更し柔軟に対応している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域資源を活用できている方もいらっしゃるが、大部分は事業所内サービスになってしまっている。介護者不在や、介護者が高齢のため宿泊のニーズが多く認知症の方のサービス利用が宿泊に偏ってしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
宿泊の希望が強くても、地域資源の活用も視野に入れご利用者・ご家族が納得されるサービスの提供を行っていく	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月21日（17:00～18:30）
6. 連携・協働	メンバー	鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	0人	9人	人

前回の改善計画	感染予防に努めて、地域の方と交流できるよう地域のイベントに参加出来るようにしたい
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルスの事業所内感染もあり、感染収束しても新たな感染を危惧し他者との交流を行っていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	4	0	0	5	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	0	0	9	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	0	0	9	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	0	9	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
福祉用具事業所とは担当者会議のみ。訪問看護介護事業所とは他に日々のご利用者の健康状態の報告や電話でのやり取りを行い連携を図っている。 入院されていた方は、退院後の生活を病院の各業種スタッフと会議を実施している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自治体や包括支援センターの会議、地域の活動に参加等に行っていない。 感染の予防の為、多くの人と接触する事を避けているのもあるが、日々の業務に追われて参加できていない。 管理者や看護スタッフ以外のスタッフが会議等にも参加出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
感染予防に努めて、地域の方と交流できるよう地域のイベントに参加出来るようにしたい	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月21日（17:00～18:30）
7. 運営	メンバー	鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	6人	3人	0人	9人

前回の改善計画	近隣住民の方への挨拶や交流を図り、事業所への理解をして頂けるようにする。 ミーティングで積極的に発言できるようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	挨拶をしても無視される方には次からは挨拶しづらくなってしまった。 ミーティングではなかなか発言出来なく、個々で直接意見を述べる事が多かった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	3	4	2	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6	3	0	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	7	0	0	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	1	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 代表が施設スタッフとして働いているので他スタッフも色々な意見を言えている。 地域の方、ご利用者や家族の苦情は皆で共有し改善に努めてる。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 感染予防の為、事業所外の方々との交流を避けていた事もあり共同した取り組みは行えていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 感染予防に努めて、積極的に地域の方々と交流を行っていく
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和7年3月21日（17:00～18:30）
8. 質を向上するための取組み	メンバー	鈴木 片寄 本間 酒井（ひ）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	9人	0人	9人

前回の改善計画	オンライン研修に積極的に参加をし知識を深める
前回の改善計画に対する取組み結果	日々の業務に追われたり、参加できない勤務状況があり参加できたのは数が少なかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	9	0	0	0	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	9	0	0	0	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	0	9	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	4	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所内研修を実施し、参加出来ないスタッフは文書で確認している。また、一部動画を利用して繰り返し学べるようにしている。 リスクについては毎日の申し送り時に都度予防や対策を話しあっている。出勤していないスタッフには申し送りノートに記載する事で情報の共有を行っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
外部研修は感染予防の為参加出来なかった。オンライン研修でも勤務状態と時間が合わない事が多くなかなか参加する事が出来なかった 研修に参加出来るスタッフが限られている	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
オンライン研修を優先に外部研修への参加出来るようにする	

外部評価及び運営推進会議実施状況確認表

以下を記載のうえ、評価結果を市町村に提出する際に一緒に提出してください。

1 過去の外部評価実施状況について

これまでに外部評価を受けた年度と評価機関による訪問調査を受けた年月日を記載してください。

事業所名 小規模多機能型住宅 青空

年 度	平成25年	平成24年	平成22年	平成20年	平成19年	
訪問調査 実施日	調査日不明	H25. 3. 2	H22. 11. 25	H21. 2. 17	H19. 10. 12	
年 度						
訪問調査 実施日						

2 運営推進会議の開催状況について

過去1年間(今年度、自己評価を実施した日の前1年間)における運営推進会議の開催状況を記載してください。

開催年月日	市町村職員の出席	地域包括支援センター職員の出席
2024年3月4日	×	○
2024年5月8日	×	○
2024年7月5日	×	○
2024年9月6日	×	○
2024年11月6日	×	○
2025年1月7日	×	○
2025年3月4日	×	○

※職員の出席欄は、出席していた場合は○を出席していなかった場合は×を記入